



# コスモス

脚本・演出・構成・振付: 小池博史

演奏・作曲: ヴァツワフ・ジンペル

出演:

松島誠 今井尋也

荒木亜矢子 中島多羅 野村陽介

シルヴィア・H・レヴァンドスカ

マレク・グルジンスキ カシユカ・ドゥデク

ダビット・パロヤン アリチア・チルニヴィッチ

美術: 山上渡, 小池博史

映像: アドリアン・ヤカウスキ, 岸本智也

衣装: エディタ・クリシェヴィッチ

照明: 森規幸, ヤロスワフ・フレット, ダニエル・クズマ

音響: 深澤秀一

人形・小道具: マウゴジャタ・ブラシュカ, 森聖一郎

翻訳: シェミスラフ・シュタフィエ

メイク: 長鴻優祈

舞台監督: 阪野一郎

撮影・編集: 白尾一博

宣伝美術: 梅村昇史

コーディネート: ヤロスワフ・シカウスキー

制作: 穂坂裕美, 黒田麻理恵, 中谷萌, 柳澤梨夏, 金井玲奈

主催: 株式会社サイ

共催: グロトフスキ研究所(ポーランド)

協賛: 荻田秀策, ポーランド広報文化センター, EU・ジャパンフェスト日本委員会

後援: 外務省, 豊島区

協力: 株式会社長谷萬, 株式会社黒山社中, EARTH+GALLERY,

若葉町ウォーフ/一般社団法人横浜若葉町計画, Sakura Hotel Ikebukuro

シルクロード能楽会, 株式会社パバドゥ, (株)ティーエムオー(サンクチュアリ)

Bridges Foundation, 公益財団法人セゾン文化財団, 急な坂スタジオ

Adam Mickiewicz Institute, Ministry of Culture and National Heritage Republic of Poland,

Co-financed by the Minister of Culture and National Heritage of the Republic of Poland

都民芸術フェスティバル主催: 東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団

2024 都民芸術フェスティバル

2024年  
3月21日 Thursday ~ 24日 Sunday \*全5公演

●21日(木)19:00開演 ●22日(金)19:00開演★

●23日(土)13:30開演/18:30開演★ ●24日(日)14:00開演

開場は開演の30分前

●アフタートークあり ★小池博史(演出家)×西成彦(比較文学者)

★小池博史(演出家)×山城知佳子(映像作家, 美術家)

## 東京芸術劇場 シアターイースト

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目8-1

●前売券

一般 5,500円 U25 3,300円 高校生以下 2,800円

●当日券

一般 6,000円 U25 3,800円 高校生以下 3,300円

※当日, 年齢の確認できるものを提示していただく可能性があります。

●チケットのお申し込み: 全席自由(入場整理番号付)

<https://profu.link/u/kikhbp125kosmos>



●Peatix ●チケットぴあ

●東京芸術劇場ボックスオフィス

リンク先からいずれかの予約サイトをお選びください。

東京芸術劇場ボックスオフィスのみお電話でのご予約が可能です。

電話 0570-010-296 (ナビダイヤル) 受付時間: 10:00 ~ 19:00 (休館日を除く)

KOSMOS  
WITOLDA  
GOMBROWICZA

DIRECTION BY HIROSHI KOIKE MUSIC BY WACLAW ZIMPEL

「コスモス」あらずじ  
原作◎ウィトルド・ゴンブローウウィッチ  
1965年出版  
主人公の青年が借りた部屋の周辺  
では、不可解な出来事が次々と起  
こりはじめた。青年は、その出来事  
を観察しはじめる。しかし、彼の頭  
の中はそれ以上に、住民の若き夫  
婦の情事や、夫人の小間使いの唇  
に支配されていくこととなり、次第  
に混迷していく……。

グロトフスキ研究所 Instytut Im. Jerzego Grotowskiego  
二十世紀を代表する演出家、イェジー・グロトフスキの演出法、哲学、作品に  
関する知識の記録と普及を行う世界的に知られた実践的な機関。

ヴァツワフ・ジンペル Wacław Zimpel  
ポーランドの現代ジャズシーンを牽引するアルトクラリ  
ネット奏者。クラシックをキャリアのスタートとしながら、ジャ  
ズや即興演奏、電子音楽での精力的な活動を行う。  
電子界のカリスマ、ジャックルトンやジェームスホールデ  
ンとのコラボレーションが世界中で注目されている。



山上渡 Wataru Yamakami  
1981年高知生まれ、長野育ち。現代美術家。  
「岡本太郎現代芸術賞」特別賞(2009)、「Tokyo  
Midtown Award 2013」準グランプリ・オーディ  
エンス賞受賞(2013)。2018年度文化庁新進芸術  
家海外研修制度によりインドネシアに渡航。



●山上渡/N/KOSMOS-コスモス美術展  
2024年4月4日(木) - 14日(日) @EARTH+GALLERY(東京・木場)

小池博史 Hiroshi Koike  
空間演出家・作家・振付家、映画監督、「舞台芸術の学校」代表。  
1982年より「パバ・タラフマラ」、2012年より「小池博史ブリッジプロジェクト  
-Odyssey」を主宰。ジャンルを跨ぐ作品群を18カ国にて85作品を創作。42  
カ国で公演。2021年、9年に渡る6時間作品「完全版マハーバーラタ」を上演。  
2023年1~2月、「火の鳥プロジェクト」第一弾「KOSMOS(コスモス)」を  
グロトフスキ研究所(ポーランド)にて制作&公演。



●公演に関するお問い合わせ  
株式会社サイ/小池博史ブリッジプロジェクト-Odyssey  
tel:03-3385-2066, mail: sai@kikh.com, HP: <https://kikh.org/>